

# 「交流大地・土岐」を目指して

## 平成16年度当初予算(歳出)の会計別内訳と前年度比較

会 計 名		平成16年度当初	平成15年度当初	前年度比
一般 会 計	民 生 費	50億2,738万円	51億3,654万円	△ 2.1%
	土 木 費	33億6,038万円	41億4,439万円	△18.9%
	公 債 費	32億1,150万円	21億6,927万円	48.0%
	教 育 費	32億 500万円	29億2,601万円	9.5%
	衛 生 費	24億2,117万円	21億2,517万円	13.9%
	総 務 費	19億9,263万円	23億1,555万円	△13.9%
	そ の 他	20億2,194万円	25億1,107万円	△19.5%
	計	212億4,000万円	213億2,800万円	△ 0.4%
特 別 会 計	曾木地区市有林管理	107万円	108万円	△ 0.4%
	下 水 道 事 業	36億7,177万円	38億3,940万円	△ 4.4%
	交 通 災 害 共 済	2,242万円	2,192万円	2.3%
	国 民 健 康 保 険	53億1,632万円	50億5,895万円	5.1%
	自 動 車 駐 車 場 事 業	8,064万円	8,563万円	△ 5.8%
	老 人 保 健	55億8,225万円	57億9,765万円	△ 3.7%
	介 護 保 険	26億9,756万円	24億2,323万円	11.3%
	農 業 集 落 排 水 事 業	2億4,360万円	6,686万円	264.4%
計	176億1,563万円	172億9,472万円	1.9%	
企 業 会 計	病 院 事 業	84億 418万円	91億4,781万円	△ 8.1%
	水 道 事 業	26億8,130万円	28億2,273万円	△ 5.0%
	計	110億8,548万円	119億7,054万円	△ 7.4%
合 計		499億4,111万円	505億9,326万円	△ 1.3%

平成十六年度予算

総額で約499億円を計上

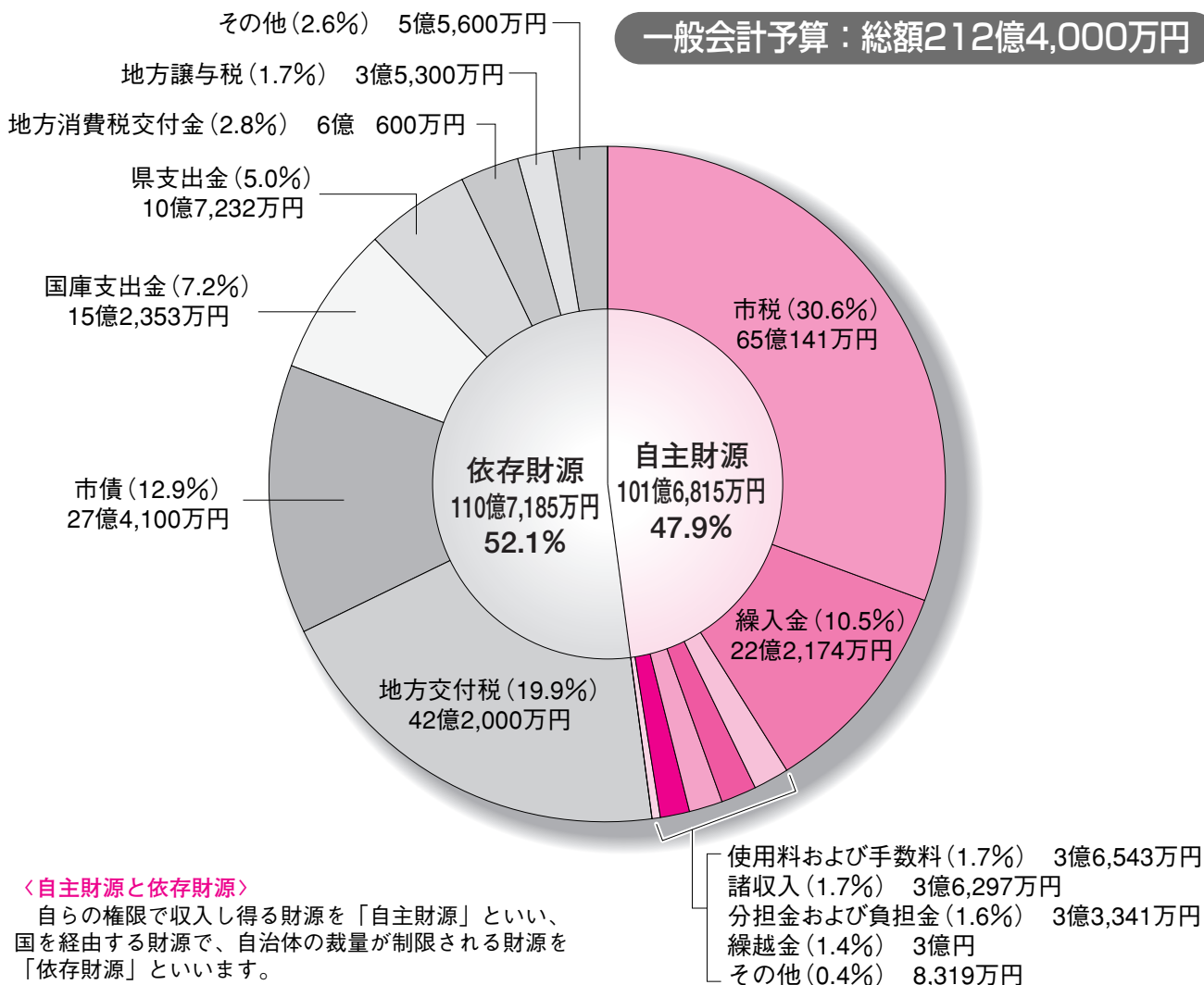
本市の平成十六年度当初予算は、景気の低迷などによって、市税収入が引き続き減少する見込みや、「国と地方の三位一体改革」による影響などにより、大幅な財源不足を生じていますが、基金からの繰り入れや、起債の有効活用などで財源を補い、いかに最小の経費で最大の事業効果をもたらすかを念頭に置いて編成しました。

時代の変化による行政需要を把握し、少子・高齢化への対応、生活関連社会資本の整備など、的確な事業選択を行って、市民生活に直結した諸施策を着実に推進していきます。

総予算は四百九十九億四千一百一十一万円で、内訳では、一般会計は二百十二億四千万円、特別会計は百七十六億千五百六十三万円、企業会計は百十億八千五百四十八万円です。前年度予算と比較しますと、総予算で1.3%の減、一般会計で0.4%の減となっています。

# 平成16年度一般会計予算 歳入の内訳

一般会計予算：総額212億4,000万円



### 〈自主財源と依存財源〉

自らの権限で収入し得る財源を「自主財源」といい、国を経由する財源で、自治体の裁量が制限される財源を「依存財源」といいます。

## 市民一人当たりで計算すると… (2月末日現在人口 64,276人で計算)

市税負担額		使われる一般会計予算	
市民税(個人分) 28,601円	固定資産税 50,733円	民生費 78,216円	土木費 52,280円
都市計画税 8,249円	たばこ税 4,980円	公債費 49,964円	教育費 49,863円
軽自動車税 1,502円	入湯税 29円	衛生費 37,668円	総務費 31,001円
その他 7,054円		その他 31,458円	
<b>合計 101,148円</b>		<b>合計 330,450円</b>	



# 今年度はこんな街づくりをします

## (五本の柱に沿った主な事業概要)

### その1

#### 交流大地・土岐の 形成を支える 都市基盤づくり

**地籍調査事業**  
1億2,640万円

平成十四年度から開始しましたこの事業については、今年度も引き続き市街地を中心に調査を実施します。

この調査は、国土調査法に

**「(仮称)クアハウス曾木」建設事業**  
3億6,500万円

基づき、日本の国土を正確に記録するために行う土地の基礎調査で、公共事業の円滑化、所有者間のトラブル防止、課税の適正化、災害復旧などの事業に活用ができません。

また、社会資本整備の基礎データにもなります。

かつてない少子・高齢社会を迎え、心身ともに健康で、ゆとりのある福祉社会の実現が重要な課題です。

そこで、健康増進施設整備として、曾木温泉を活用した健康増進施設「(仮称)クアハウス曾木」の建設に向けて、造成工事に着手します。



「(仮称)クアハウス曾木」イメージ図

**バス路線整備事業**  
2,905万円

市民の皆さんの足として、より利便性の高いバス交通の構築を目指し、十月一日から福祉バスと自主運行バスを一本化します。

**地域情報化事業**  
2,680万円

土岐市テレトピア計画に基づいて、平成十三年度から順次、高度情報通信基盤の整備や、地域情報サービスの提供などを進めています。

**情報通信技術(IT)普及推進事業**  
850万円

今年度は、健康づくり支援システムの構築を行い、インターネットなどの通信技術を最大限に活用し、二十四時間どこからでも健康・医療に関する情報やサービスを受けられる環境整備を行います。



市民ITセンター・パソコンルーム

**公園整備事業**  
1億1,700万円

土岐プラズマ・リサーチパーク内に、学園都市中央公園を整備するほか、榎公園(泉町)を再整備して、うるおいのある市民生活を目指します。

習会を開催します。講習時間以外は、市民の皆さんに開放します。

# まちづくりの5つの柱別に見る 今年度の主な事業

## その1 交流大地・土岐の形成を支える都市基盤づくり

1. 市域全体を対象とする整備・開発および保全の方針の明確化  
土地利用対策 ……1億3,290万円  
〈地籍調査事業、土地利用計画事業〉
2. 多様な性格を有する拠点づくりの推進  
土岐市駅周辺地区の整備 ……497万円  
〈都市基盤整備事業〉  
健康増進施設拠点の整備 ……3億6,500万円  
〈健康増進施設整備事業〉
3. 総合交通体系と情報通信基盤の整備  
道路網の整備 ……2億 588万円  
〈橋梁維持事業、橋梁改良事業、道路改良事業〉  
公共交通の整備 ……2,905万円  
〈バス路線整備事業〉  
情報通信基盤の整備 ……3,530万円  
〈地域情報化事業〉
4. 公園・緑地の体系的な整備  
公園・緑地の体系的な整備 ……1億5,594万円  
〈公園整備事業、織部の里整備事業など〉
5. 供給処理施設の整備  
上水道の整備 ……5億3,212万円  
〈上水道事業〉  
下水道の整備 ……14億7,510万円  
〈下水道事業、農業集落排水事業〉

## その2 人と地球にやさしく、ゆとり・うるおいを 享受できる快適で安全な都市空間づくり

1. 快適な居住空間の実現  
公的住宅の質的向上 ……2,436万円  
〈市営住宅補修・改良事業〉
2. 環境衛生の向上と賢い消費者の育成  
リサイクル活動の支援 ……3,177万円  
〈リサイクル推進事業〉
3. 環境にやさしい安全なまちづくりの推進  
防災体制の確立 ……3,051万円  
〈防災・地震対策事業〉  
環境対策の強化 ……1億8,547万円  
〈衛生対策事業、環境対策事業〉  
消防・救急体制の整備・強化 ……9,429万円  
〈消防施設整備事業〉  
交通安全施設の整備 ……1,556万円  
〈交通安全施設整備事業〉
4. 環境共生型のシステムとデザインの構築  
豊かな自然と共生する新たな拠点づくり ……1,059万円  
〈花の都運動推進事業〉



「学園都市中央公園」完成予想図

## その2 ……

人と地球にやさしく、ゆとり・うるおいを享受できる  
快適で安全な都市空間づくり

本市では、早くから市民の意識改革を通して、資源循環型社会の構築を目指し、市民参加によるゴミ減量化やリサイクルについて先進的に取り組んでいますが、地球環境の保全を視野に入れて、全市にわたって円滑なリサイクル事業を推進します。

**リサイクル推進事業**  
3,177万円

昨年度に、本市も東南海・南海地震防災対策推進地域に指定され、防災対策の拡充が急務となっています。今年度は、初期消火・救助用の資機材をさらに拡充整備するほか、木造住宅の耐震診断費補助を継続します。また、新たに木造住宅の耐震補強工事費に対する一定の補助を行

**防災・地震対策事業**  
3,051万円

市民生活や、まちの安全性の向上を図るためには、防火施設の整備が重要です。防火水槽の整備をはじめとして、消防ポンプ自動車の更新を行います。また、消防団員の集まれる中核拠点施設を、駄知地区に建設します。

**消防施設整備事業**  
9,429万円

い、防災体制の充実・強化を図ります。

### その3

## 豊かな新時代の 創造に寄与する 産業づくり

**美濃焼PR推進事業**  
2,906万円

次世代の陶業界の担い手に  
伝統技法を伝承する施設とし  
てだけでなく、体験型観光施  
設としても大きな期待が寄せ  
られている（「仮称」とつく  
り村）（下石町）の整備費の  
一部を補助します。

また、美濃焼の魅力を県内  
外に情報発信するため、テー  
ブルウェアフェスティバル美  
濃焼出展支援、東京インター  
ナショナルギフトショー美濃  
焼出展支援を行います。

### 農業育成事業

2,325万円

都市近郊型農業の発展を目  
指し、生産性の高い水田農業  
の確立と、健全な農業経営を  
実現するための支援を実施し  
ます。また、堆肥利用などを  
通じて、「スローフードの街  
づくり」を進めます。

### その4

## 次代を支える 人と環境と 新しい風土づくり

**生涯学習基盤事業と推進事業**  
2,957万円

市民一人ひとりが常に自発  
的な学習に努め、生涯にわた  
って充実した人生を送るため  
に、生涯学習の拠点施設とし  
て、特色ある公民館の整備・

充実を図っています。

今年度は、鶴里・曾木両公  
民館にエレベーターを設置し、  
より利用しやすい公民館を目  
指します。

また、乳幼児の親に対して  
子どもの「生きる力」の基礎  
的な資質や能力を培う上で重  
要な役割を担う家庭教育支援  
を図るため、「子育てサポー  
ター」の配置、子育て支援の  
ための交流事業など、子育て  
支援地域コミュニティ事業  
を推進します。

**小学校改築事業**  
11億8,304万円

泉小学校の校舎とプールの  
改築を行います（校舎は二カ  
年継続事業）。



泉小学校イメージ図

### 学校内適応教室相談員設置事業

199万円

不登校対策の一環として、  
モデル校一校を指定し、学校  
へ登校できなかつた児童・生  
徒が一步を踏み出し、登校し  
たときの適応指導のため、学  
校内に適応教室を設置し、相  
談員を配置します。

### 国際交流事業

200万円

今年度は、ファエンツァ市  
と国際姉妹都市提携を結んで  
から二十五周年を迎えます。  
そこで、ファエンツァ市と  
の共同作業で、セラテクノ土  
岐内にイタリア庭園を造園し  
ます。



イタリア庭園完成予想図

### ふるさと創生事業

1億5,819万円

本市の豊かな自然や、都市  
空間の中に芸術の香りを広め、  
日常生活の身近なところで芸  
術文化に親しめるよう、「第  
九回日本現代陶彫展」を開催  
します。入賞作品は、「土岐  
プラズマ・リサーチパーク」  
内などに設置し、来年オーブ  
ン予定の「アウトレットモー  
ル」を訪れる県内外の皆さん  
に「陶彫」をご覧いただける  
ようにします。

また、「暮雪庵」の移築完  
成披露を兼ねて、「織部茶会  
と元屋敷園遊会」を織部の里  
公園で開催します。

**老人福祉事業**  
11億4,304万円

高齢者の生活自立を目標に、  
ホームヘルパー派遣事業や高  
齢者サポート推進事業などの  
各種施策を推進するほか、老  
人保健施設「ひざし」の増床  
計画を支援します。

独居高齢者、高齢者世帯な  
どの社会的弱者になりやすい

### その3 豊かな新時代の創造に寄与する産業づくり

1. 強靱で活力ある陶磁器産業の育成  
陶磁器産業の体質強化 ……4,149万円  
〈産業観光拠点づくり事業〉  
美濃焼の魅力化・PR ……2,906万円  
〈美濃焼PR推進事業〉
2. 消費喚起型の商業空間の形成と競争力のある商業・観光産業の育成  
商店街の活性化 ……1,084万円  
〈商店街活性化事業〉  
観光産業の育成 ……1,559万円  
〈観光PR推進事業〉
3. 農業・林業の育成  
農業の育成 ……2,525万円  
〈農業育成事業、花の都運動推進事業〉  
林業の育成 ……965万円  
〈林業育成事業、造林保育事業〉

### その4 次代を支える人と環境と新しい風土づくり

1. 地域にいきる人づくりの推進  
生涯学習機能の強化 ……2,957万円  
〈生涯学習基盤事業、生涯学習推進事業〉  
スポーツ振興基盤の充実 ……3,141万円  
〈スポーツ振興事業〉  
学校教育の充実 ……13億2,272万円  
〈教育指導事業、小学校整備事業など〉
2. 交流大地・土岐を体現できる土岐文化の醸成と国際化への対応  
文化、芸術活動の振興 ……2億4,765万円  
〈ふるさと創生事業、文化プラザ自主事業など〉  
国際交流の推進 ……200万円  
〈国際交流事業〉
3. 保健・医療・福祉の連携による安心と生きがいのまちづくりの推進  
健康管理体制の充実 ……7,083万円  
〈健康診査事業〉  
医療体制の充実 ……1億1,862万円  
〈病院施設整備事業〉  
医療費の助成 ……9,462万円  
〈福祉医療費助成事業〉  
社会福祉の充実 ……42億9,055万円  
〈介護保険事業、身体障害者福祉事業など〉  
児童福祉の充実 ……7億5,961万円  
〈保育所事業、児童手当事業、児童扶養手当事業など〉

### その5 地域社会の連携に基づく共生型の都市づくり

1. 効率的・積極的な都市経営の推進  
健全な施設運営 ……851万円  
〈効率的施設運営事業〉
2. 市民と共に考える市政づくり  
広報・広聴活動の推進 ……1,290万円  
〈市制50周年記念事業、夢実現化事業など〉
3. 活力あるコミュニティの形成  
コミュニティ活動の支援 ……1,955万円  
〈コミュニティ支援事業〉
4. 行政の改革  
効果的・効率的な行政運営 ……5,002万円  
〈電算管理事業〉

その他 〈緊急雇用対策事業、総合計画策定事業〉 ……2,340万円

### その5 ……

## 地域社会の連携に基づく共生型の都市づくり

方々の人権を守るため、成年後見人制度の広報活動などをNPO法人「東濃成年後見センター」に委託します。

来年二月一日に、市制五十年を迎えるにあたり、市が保有している写真・映像や、市民の皆さんからご提供いただいた資料をもとに、土岐市の歴史を幅広く紹介するデジタルコンテンツを作成し、ホームページなどによって多くの市民の皆さんにご覧いただくようにします。

**市制五十周年記念事業**  
5,000万円

事務の効率化・迅速化のため、住民記録システムのCS化、住民基本台帳ネットワークシステムの構築を行います。また、時代の変化に対応するため、これまで以上に行政サービスを見直し、時代に合った行政システムを構築します。

**行政の改革**  
5,002万円

雇用機会の創出のため、児童・生徒の学校生活の適応指導と、きめ細かな指導を支援

**緊急雇用対策事業**  
1,340万円

### その他

するための学校支援事業を実施するほか、中央自動車関連遺跡出土遺物整理事業を行います。

**総合計画策定事業**  
1,000万円

平成十七年度で、目標年度が終了する「第四次総合計画」に続いて、平成十八年度を基準年とする「第五次総合計画」の基本構想、基本計画の素案を策定します。